



TOHOKU
UNIVERSITY

医工学セミナー

集え!

日本の医療機器 イノベーションの担い手たち

会場 東北大学加齢医学研究所研究棟7階、セミナー室①

1月27日(金)

18:00~20:00

シリコンバレー一流医療機器人財育成

講演者: 池野 文昭 スタンフォード大学 主任研究員

医療機器産業が重要な産業に位置づけられ、グローバル市場で真に役立つ医療機器を考案していく人財育成が、2015年から国策として東北大学、東京大学、大阪大学、日本医療機器産業連合、文部科学省、そして、Stanford biodesignとの協調のもと始まった。すでに存在する課題を解くのではなく、課題そのものから見つけるところからはじめビジネスにつなげていくリーダーを育てるニーズ発(課題発見型)の医療機器人財育成教育について説明する。

Profile ~Fumiaki Ikeno~



●静岡県浜松市生まれ 日本国籍 静岡県立浜松北高等学校卒業 米国永住権取得 カリフォルニア州在住 ●経歴(下線が現職): 1992年卒業 自治医科大学 医学部医学科、1992年4月~1994年3月 静岡県立総合病院 スーパーローテート研修医、1994年4月~1997年3月 焼津市立総合病院 内科、循環器科 後期研修医、1997年4月~2001年3月 国民健康保険佐久間病院 同付鳳山香診療所、2001年4月1日~2004年3月31日 Stanford University・Division of Cardiovascular medicine, School of Medicine, Post Doctoral Fellow、2004年4月1日から現在 Stanford School of Medicine Research Associate、2007年修了 Stanford University・Graduate Student, Biodesign Certificate Program、2013年10月18日から現在 Medventure Partners, Inc 取締役、Co-Founder, Chief Medical Officer、GP、2015年から現在 Stanford Biodesign Program Director (U.S) Japan Biodesign、2015年から現在 TWIns / 東京女子医科大学・早稲田大学連携 先端生命医学研究教育施設 共同先端生命医学専攻博士後期課程 (2018年学位取得見込み) ●その他のアカデミックタイトル(現職のみ): 東京大学 大学院薬学系研究科 非常勤講師、大阪大学 大学院医学系研究科 招聘教授、広島大学 医薬保健学系研究科 客員教授、筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構 客員教授、九州工業大学 大学院情報工学研究科生命情報工学研究系バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター 客員教授、鳥取大学医学部 医学部附属病院次世代高度医療推進センター 非常勤講師、九州大学 カリフォルニアオフィス顧問、静岡大学 工学部電子工学研究所 客員教授、東京女子医科大学 未来医療 非常勤講師、Silicon Valley Japan University 設立メンバー、Stanford Start-X Med: Founders Board of Advisor ●日米関係(現職のみ): 米日カウンシル Official Council Member ・2015年5月から現在 ・ワシントンD.C.、US-Japan MedTech Frontiers Co-Founder ・2015年から現在 ・カリフォルニア州、Japan - U.S. "Harmonization By Doing" HBD Pilot Program Initiative Steering Committee Member ・2009年7月から現在 ●公職(現職のみ): 広島県庁 海外ビジネス政策顧問 ・2015年から現在 ・広島県 広島市、沖縄県健康・医療産業活性化戦略策定調査検討委員会 ・2015年から現在、Japan Biodesign Advisory Faculty ・2015年から現在 ・東京都 千代田区、一般社団法人日本メドテックイノベーション協会 理事 ・2015年から現在 ・東京都 千代田区、一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事 ・2013年から現在 ・東京都 新宿区

【主催】地域イノベーション戦略支援プログラム「知と医療機器創生宮城県エリア」
人材育成プログラム代表者 医工学研究科教授 出江 紳一

【共催】分野横断型医工学連携プラットフォームBASIC

【後援】東北大学大学院医工学研究科

東北大学
加齢医学研究所

